

新規就農先輩の軌跡 No.30

新規就農者の素顔	農業経営の状況（現在）
<p>氏名：高見大樹（たかみ だいき） 住所：加西市河内町 年齢：30歳</p> 	<p>農地：25a（借地 10a） 施設：720㎡ 経営内容：経営主 ポインセチア 20,000ポット ハイビスカス 7,000ポット カンパアジサイ 2,400ポット ポットマム 3,000ポット</p> <p>労働力：本人、父、母 出荷先：関西近郊の生花市場 （姫路生花、鶴見花き、大原花きなど）</p> 
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>2009年・就農 2010年・県花卉協会鉢花花壇苗部会入会 ・青年クラブ（播磨中央YFC）加入 現在に至る</p>	<p>●良かった点 自分の生活リズムで仕事ができ、充実感がある。 ●苦労した点 農地を見つけるのに苦労した。就農後も、経営が安定するまで我慢することが多い。</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>学生時の就職活動中、面接官から『10年後のあなたは我が社でどんな活躍をしていますか』と聞かれた事に対し何も答えられず、自身の仕事感を考え直すきっかけになった。その末、自分の納得できる仕事スタイルと生活を送れる農業に携わり、就農することを決意した。</p>	<p>農業は自分で時間調整ができませんが、作物を育てることに休みはないので、体を大切にしてください。ただ、遊び心を持って仕事ができることが魅力の1つなので、そういったところを楽しみながら仕事をしてもらいたいと思います。</p>